

# 県道高崎安中渋川線（八木原工区）歩道整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

こどもたちが安心して通学できる環境を確保するため

歩道を整備します

## 地元の声

- ・歩道がないので、登下校時に何度も怖い思いをした。(地元中学生)
- ・児童、生徒が歩くすぐ横を車が走るの、事故が起きないか心配。(地元住民)

## 事業の概要

- 事業箇所: 渋川市八木原～半田
- 事業内容: 歩道整備 延長750m、自転車通行帯1.5m 歩道幅員2.5m
- 事業期間: 令和元年度～
- 現在の交通量: 5,919台/日(自動車) (R3年度) 26人/12時間(歩行者) 34台/12時間(自転車)

## 事業前

◆ 歩道が無く、通学する児童等は路肩を歩かため、交通事故のおそれがあります。



事業前の状況

## 事業後

◆ 歩道を設置することで、通学する児童等の安全な通行空間を確保します。



事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
幅員2m以上歩道の整備率	0%

実施後(目標)
100%

## 事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



## 今、何をしているか

令和7年度は、用地取得、歩道整備工事を進めます。



事業のすすみ具合

事業開始



事業完了